　「吸うて吐き　吸うて吐きつるこの呼吸（いき）の　ただごとでなき　このただのこと」西川和榮先生の御歌

秋季彼岸法要にはたくさんのお参りを頂き、有難うございました。西川先生のお話は御歌にあるとおり、私たちの身に即したお教えでした。あたり前にしている身の事実をお教えくださいました。人間の身に生まれさせて頂いた尊さも、教えて頂かねば気づかないまま一生を終えるところでした。人に迷惑をかけないようにとか、できるだけ良い事をして生活しようとか、そういう人間心のはからいと仏法の違いがあきらかに知れました。お念仏のすごさ、尊さ。もう充分ですというくらい、たくさん聞かせて頂きました。でもまたすぐに聞きたくなりました。先生からはすぐに、皆さまがとても熱心に聞いて下さったと速達で御礼状が届きました。遠方からのお参りの方々も多く、法要に花を添えてくださった諸佛様方でした。そうまでしてでも聞かねばならない仏法ですね。長仁寺に念仏の華が大きく開きました。お陰さまです。ありがとうございました。　　合掌

**【H28第2回長仁寺仏教婦人会定例聞法会】**

日時：　10　月　１３　日（木曜日）

昼の部１時半から　　夜の部　お休み

（念珠、赤本、肩衣、歎異抄）